

令和4年度 堅田中学校「コミュニティ・スクール」開始へ

【これまでの堅田中学校】

【効果】

- 堅田駅前を美しくする運動、湖族祭り、ヨシ刈り、堅田のWA、漁火まつり等の地域行事に生徒が積極的に参加してきた歴史
→地域や環境に目を向け、地域に愛着を持ち生活する態度を育成
→生徒の自己有用感、自尊感情を高める効果
- 各種団体と連携し、子どもの健全育成を進めてきた歴史
→問題行動、少年非行検挙数の減少

【課題】

- 自治会の加入率低下。今後、少子高齢化する地区と新興住宅地との二極化。街づくりの担い手の減少。

R3 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4 1月	2月	3月
第1回準備委員会	学校協力者会議			第2回準備委員会	第3回準備委員会	小学校運営協議会説明	第4回準備委員会	学校協力者会議 教育長 教育委員協議	3月教育委員会定例会
基本コンセプト検討				委員員・要綱等検討			承認		

堅田中学校運営協議会発足



堅田中学校運営協議会

堅田小学校の防災教育の成果を受け、更に「防災・減災の担い手」となるよう、カリキュラムを編成、地域関係者とともに将来の「街づくりの担い手」づくりにつなげる

小・中連携による取り組みを実施。将来的に運営協議会を一本化して、小中一貫教育カリキュラムの作成・実施も視野に。

堅田小学校運営協議会

小学3年生から防災教育に力点を置いたカリキュラムを地域と連携して実施



「守られる子ども」 → 「自分自身を守る子ども」 → 「他の命を守る人」へ

【これからの堅田中学校】

- ◇めざすべき生徒像
 - ・「地域の守り手」となるべき生徒
 - ・「多様性を尊重し自立する人」
 - ・「将来の地域の担い手」